

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業	
事業名	渡辺香津美ギター・ネット・セッション			
目的・内容	<p>【使命】「文化芸術活動の発信と交流」「県民へのサービス推進」という使命に基づき、多彩なジャンルの芸術鑑賞の場を提供する。併せて、「交流の拠点」としての未来中心の設置目的により、年齢や嗜好を問わず鑑賞しやすい雰囲気を演出しつつ、顧客満足度の推進と団塊世代の顧客化を目指す。</p> <p>【戦略】</p> <p>①既存の交流の場、としての機能を果たしている各種施設や民間団体、ホームセンター、ライブハウスなどへの販売促進。</p> <p>②県内実践者のレベルアップを図るため、アトリウムライブなどの出演者への鑑賞促進を行う。</p> <p>③アルコールを提供するバーカウンターを設置し、カジュアルなライブハウススタイルを演出する。（飲酒運転根絶の配慮も行う）</p>			
開催日時	平成19年8月11日(土)18:30開演			
会場	倉吉未来中心小ホール			
入場料・参加費 (友の会)	自由席 4,500円 (4,000円)			
集客状況	入場者数 225名	設定席数 230席	集客率 98%	
事業費状況	予算額	収入 1,041,000円	支出 2,889,000円	収支比率 36%
	決算額	収入 1,074,500円	支出 2,061,507円	収支比率 50.6%
来場者アンケート (主なもの)	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場の雰囲気が良かった。音響・照明がよかった。 ・ギターだけの生演奏ははじめてだが、予想外に素晴らしかった。 ・個人的にはインターバルは不要かなと思った。 ・飲み物を作る音が耳障りだった。（特に前半） 			
1次評価 (内部)	<p>【成果】</p> <p>①新しい形(ライブハウススタイル)の事業としては、成功であると評価する。</p> <p>②職員の自助努力による創意工夫が成果となって現れた。照明プラン、会場内のバーカウンター、客席や丸テーブルの配置など、公立ホールの硬めの雰囲気を夜の大人のムードに変換させたことは、評価できる。</p> <p>③出演者の移動トラブルへの対応は評価に値する。</p> <p>【課題】</p> <p>①バーコーナーの段取りの悪さを指摘する声が多かった。演奏の妨げにならないような配慮が必要である。</p> <p>②チケットの販売システムを再考する必要がある。</p>			
2次評価 (財団評議員)	<p>【成果】</p> <p>①カジュアルな雰囲気のライブハウススタイル、団塊世代の取り込みなどとても成果が上がっている。</p> <p>②文化振興財団として、集客人数を問うこと、集客より心の満足度を問うこと、どちらも大切な気がする。自分の企画を成功させる努力を今後も期待する。とても評価できる事業である。</p> <p>【課題】</p> <p>①お盆は航空チケットの安いものがないので、開催時期は課題と思われる。</p> <p>②ドリンクバーのことが反省に上がっていたが、人気の事業なので続けていける目標を持つことも良いのではないだろうか。</p> <p>③今後バーの部分を民間に任せて売り上げの10パーセントを還元など考えられるのではないか。</p>			
今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・バーカウンターの設置位置を再考する。 ・ドリンクサービスの手数料など収入を上げていく方法を検討する。 ・500～1000円アップさせ、ワンドリンク付のチケットを検討する。 ・さまざまな販促ルートを開拓し、早期の営業と広報に着手できるよう検討する。 ・企画検討時に、開催時期なども考慮していく。 			